

サイエンスレクチャー

・サイエンスレクチャーとは

物理・化学・生物・地学分野の専門の大学教授等を招き講義・実験をしていただいています。2時間の講座ですが熱心にお話しいただき、いつも時間をオーバーしそうになるくらいです。今回は物理・化学分野の講座について報告します。

物理分野 9月11,12日

【講師】 徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科 教授 沢田 功 先生

【講義・実験】 「蛍光・燐光から放射線まで」

【生徒の感想】

- ・今日の講義はとても分かりやすく、物理に興味を持つきっかけになりました。講義を聴く前は、蛍光と燐光が何か分かっていなかったけれど、様々な実験を通して、蛍光と燐光について詳しく知ることができました。また、物理・生物・化学・地学はつながっている部分があると知ったので、自分の好きな分野だけではなく、他の分野も積極的に勉強していきたいです。
- ・すごく面白い授業でサイエンスに興味を持ちました。特に放射線の実験で放射線ガス以外は揃えられそうな物ばかりなのにすごく不思議な現象が起きていてとてもびっくりしました。

化学分野① 9月25日

【講師】 愛媛大学 社会連携推進機構
紙産業イノベーションセンター
社会共創学部 産業イノベーション学科
紙産業コース
大学院 農学研究科 バイオマス資源学
コース
教授 内村 浩美 先生

【講義・実験】

「お札の技術と新たな紙製品開発の可能性」

【生徒の感想】

- ・家族にも、家に帰ってすぐ、今日学んだ紙幣の偽造防止の仕組みを伝えると、家族みんな、目が輝いていました。
- ・もしかしたら、この世の中には絶対に不可能なことは意外と少なく、誰かがやってみることで、「不可能」なことも未来には「当たり前」になっているのかなと思いました。



化学分野② 9月30日

【講師】 愛媛大学 社会連携推進機構
紙産業イノベーションセンター
准教授 深堀 秀史 先生

【講義・実験】

「化学の力できれいな水を作ろう」

【生徒の感想】

- ・瀬戸内海は汚いと思っていたが比較的してみるととても綺麗なんだと思った。
- ・実験の中でした有機物の多さをはかることがとても興味深かったです。
- ・今までは「きれいな海」=「豊かな海」だと思っていました。しかし本当の豊かな海というのは人間だけでなく全ての生物が快適に過ごせるバランスのとれた海だと感じました。
- ・排水の処理を生物的处理、物理的处理に加え、化学的处理を行い綺麗にしているのを知りました。

